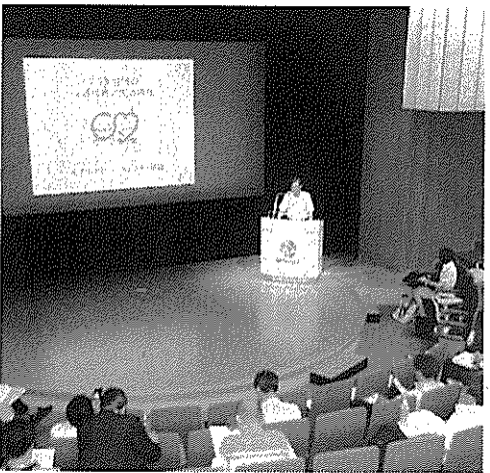


積極事業者を表彰へ

エコモ グリーン経営で



エコモ研修会風景

交通エコロジー・モビリティ財団は9月11日、江東区の日本科学未来館で関東地区グリーン経営認証リーダー研修会を開き、加藤信次交通環境対策部長が「エコモ財団の交通環境対策の現状」を説明する中で、グリーン経営認証スタート時に取得した事業者が、来年秋で5回目の更新を迎えることから、グリーン経営に積極的に取り組む事業者への表彰制度を検討している」と報告した。

同研修会は、グリーン経営に取り組む事業者へ情報を提供、各社の中堅リーダー育成を目的に平

成19年からスタートした。毎年全国を10地区に分け開催、今回の関東地区は本年5回目となる。

加藤部長は、財団が取り進む交通・観光カーボンオフセット支援事業の直近の取り組み事例として、国際自動車専用の伊勢丹新宿本店の乗り場が、9月からカーボンオフセット付の乗るたびにCO₂を削減するエコ乗り場として運行したことを紹介。企業メリットとして地球温暖化防止に貢献し、他社との差別化を図り、環境に優しい取り組みは社会にPRできるとした。